



**シグニア アプリ**

かんたんガイド 2

**シグニア アシスタント の使い方**


* 1 0 2 4 3 7 6 3 *

10243763

キ -10243763 / 2022.2

初めにお読みください

●本アプリでできること

本アプリをインストールいただくことで、スマートフォン（以下、スマホ）またはタブレット端末を補聴器のリモコン代わりにお使いいただけます。

●必要なスマホ・タブレット端末要件と注意事項

端末要件	iOS	OS 12.0以降に対応（2022年2月現在）
	アンドロイド	OS 8.0以降に対応（2022年2月現在）

※ 端末・OS要件を満たしていても、組み合わせによっては本アプリが正常に動作しない場合があります。

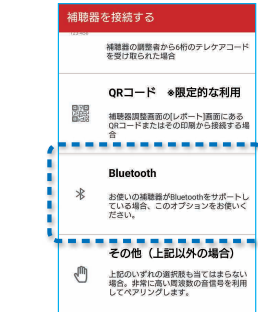
※ 特にアンドロイド端末に関しては、端末の種類によっては本アプリが正常に動作しない場合があります。あらかじめご了承ください。

※ 補聴器と端末をBluetoothペアリングすれば、スマホで再生した音楽等を直接補聴器で聴取する「ダイレクトストリーミング」機能も利用できるようになります。ただし、これはスマホ本体の機能であり、シグニアアプリには含まれません。シグニアアプリが正常に利用できる場合であっても、ダイレクトストリーミングは利用できない場合があります。あらかじめご了承ください。（続く）

3 シグニア アプリを開き、Bluetoothペアリング

⑤ [Bluetooth] を選択

シグニアアプリ ホーム画面で [Bluetooth] をタップします。



⑥ 補聴器の再起動

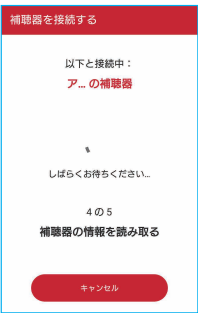
いったんオフ ⇒ オンします。



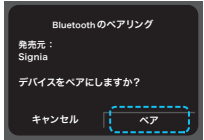
※ 充電式補聴器の場合はボタンを長押し、または充電器にセットしてオフ。

⑧ 接続中

「しばらくお待ちください」と表示されます。



ここで下図のようなメッセージが表示された場合は [ペア (ペアリング)] をタップします。



※ このメッセージは数回表示される場合があります。表示されたらタップして、ペアリングを完了してください。

ダイレクトストリーミングに必要なスマホの仕様：

iPhoneは、特にOS等の条件はありません。Androidスマホは、Android OSバージョン10以上（2022年2月現在）かつASHA（Audio Streaming for Hearing Aids）機能対応スマホのみ、AXシリーズの補聴器に音声を直接ストリーミングすることが可能です（ただし、メーカーや機種によっては利用できない場合があります）。それ以外のAndroidスマホの場合、音声ストリーミングをするには別途アクセサリ「StreamLine Mic」が必要です。

ダイレクトストリーミングの設定についての詳細はスマホ販売元までご確認ください。

※ 初代iPadをOSバージョン12.5でお使いの場合、本アプリが正常に動作しない場合があります。

※ 本書に掲載した操作画面や画面構成は予告なく変更される場合があります。またOSバージョンによっても画面が異なる場合があります。

※ iPad、iPhoneはApple inc.の登録商標です。

※ Google、Android、Google Play は、Google Inc.の商標です。

シグニアアプリを使える補聴器 … signiaブランド補聴器（Funを除く）

●ただし、Bluetooth機能を搭載した器種、より上位クラスの器種、片耳よりも両耳装用、の方がシグニアアプリで利用できる機能はより多くなります。

●シグニアアシスタントを利用するにはBluetooth機能を搭載したSignia XperienceまたはAX補聴器が必要です。詳しくは裏面をご覧ください。

1 シグニア アプリのダウンロード・インストール

① お使いのスマートフォンで App Store / Google play ストアを開きます。



② 検索ウィンドウに「シグニア」（または「signia」）と入力します。



③ アプリを入手してください。

2 Bluetoothペアリングの準備（iPhoneの場合）

●アンドロイドのBluetoothペアリングの場合、ステップ ③ へお進みください。

●Bluetoothを使わないペアリング（高周波音を利用）の場合、ステップ ④ へお進みください。

① 補聴器の準備

両耳あるいは片耳の補聴器に新しい電池を入れてください。ここではまだ補聴器の電源はオフのままとし、電池ケースを開けておきます。

※ 充電式補聴器の場合はボタンを長押し、または充電器にセットしてオフ。

② Bluetooth機能をオン

画面の下端の上にスワイプしてコントロールセンターを表示します。Bluetoothアイコンをタップします。

（右図の青色がオンの状態）

③ 補聴器の検出

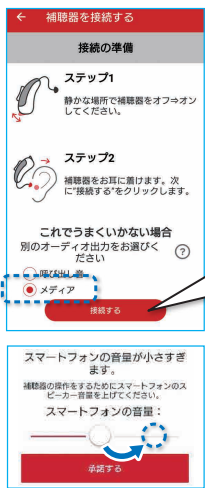
[設定] > [アクセシビリティ] をタップします。

補聴器の電池ケースを閉めて電源をオンにします。お耳に装着していただいても構いません。電源オンのメロディが流れます。

[ヒアリングデバイス] または [MFi補聴器] をタップします。補聴器の検出が自動的に開始されます。

③ 接続の準備

補聴器をいったん オフ ⇒ オンします。



※ 充電式補聴器の場合はボタンを長押し、または充電器にセットしてオフ。

「メディア」を選択します（iPhoneでは表示されません）。[接続する] をタップすると、ペアリングのための信号音（非常に高い周波数で多くの場合ほとんど聞こえないような特殊な信号音波）がスマホから出ます。あらかじめ次のことに注意してください。

- スマホが音量設定がミュートでなくて音の出る状態であること
- × スマホにヘッドホン端末、Bluetooth 端末等が接続されていないこと

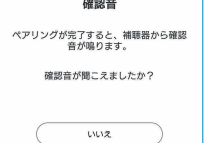
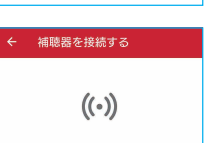
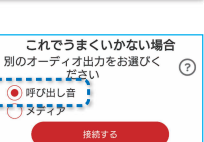
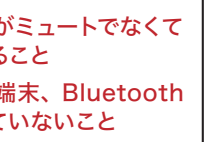
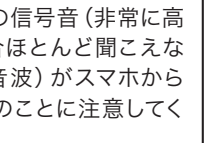
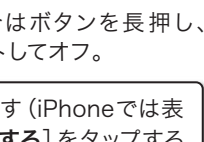
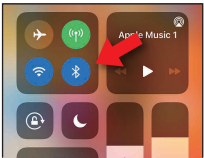
アンドロイド端末の種類によっては、上記のような注意をお守りいただいてもどうしても接続できない場合があります。その場合、右図のように「呼び出し音」を選択して [接続する] をお試しください。

※「呼び出し音」の場合、マナーモード/サイレントモードではアプリの操作ができなくなります。

④ 確認音

補聴器から確認のための電子音が聞こえたら [はい] をタップします。

（聞こえなければ [いいえ] をタップし、③からやり直してください。）



④ Bluetoothペアリング

検出が完了すると補聴器名および左右が表示されます（下図-左）。

（※1）片耳または両耳の補聴器が正しく検出されない場合は… 前の画面に戻って補聴器の電源を入れ直し ⇒ 再検出…をお試しください。

（※2）それでも正しく検出されない時は… いったん「このデバイスのペアリングを解除」（★）してからやり直してください。

（※3）スマホの再起動も正しい検出に効果があります。併せてお試しください。

「補聴器名」をタップすると下図ダイアログボックスが表示されます。[ペアリング] をタップします（◆）（下図-中）。

（両耳の場合、ダイアログボックスが2回表示されます）

ペアリングが完了すると、下図ように補聴器名や電池残量が表示され、ここで補聴器の簡単な操作もできます（下図-右）。



以上で補聴器とスマホ端末のペアリングは完了です。



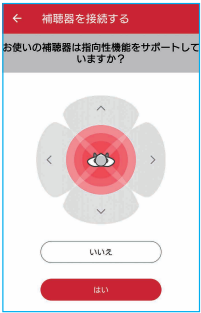
いったんペアリングが完了すれば、以降は補聴器／端末の電源を入れ直しても自動的に再接続されます。再接続されない場合は、手順 ①～④ をやり直してください。

⑤ お使いの補聴器は、「指向性機能を搭載」、「7/5クラス」、「両耳装用」ですか？

3つの条件を満たす場合 ⇒ [はい]

1つでも満たさない場合 ⇒ [いいえ]

※ 指向性機能を搭載していても「マニュアル指向性」を利用できるのは7/5クラスで両耳装用といった条件があります（詳しくは裏面の「⑤ マニュアル指向性」をご覧ください）。



⑥ プログラム数

販売店が設定したプログラム数をタップします。

※ 不明の場合は [わからない] をタップします。「1プログラム」で設定されます。



⑦ 耳鳴り治療用プログラム

医師の指導のもとに利用するものです。

通常は「いいえ」をタップします。



●「リモコン機能」画面

※ 下図の各機能アイコンはお使いの補聴器の器種・クラス・片耳／両耳によっては表示されない項目があります。

⑦ 設定メニュー

⑥ 電池残量チェック

③ プログラム切り替え

④ マスクモード

① 音量調節

② 音質調節

Bluetooth ダイレクトストリーミング
(Bluetooth 搭載補聴器のダイレクトストリーミング音量を変更します。
※ すべての器種で表示されるものではありません。)

① 音量調節

● 両耳装用でBluetoothペアリングの場合のみ、左右音量の独立操作も可能です。

補聴器の音量を上げ下げできます。

左右連動

左右独立

このボタンをタップして切り替えます

② 音質調節

高音を強調します

低音を強調します

●もう一度ペアリングを行うには

⑦ 設定メニュー

ここをクリック

[設定]>[アプリ設定]をクリックします

「補聴器をペアリングする」をクリックします

ペアリングをするためのホーム画面(表面参照)が表示されました

③ プログラム切り替え

下図は3つのプログラムを持つ補聴器の例です。
変更したいプログラムをタップすることで切り替えられます。

Bluetooth ペアリング
プログラムの名称も表示されます

その他の方法(音を利用)でペアリング
プログラム番号だけが表示されます

複数のプログラムを利用する場合、名称を変更できる場合があります

[1] 変更したいプログラムをタップします(本例では[標準])。

[2] この時、画面右上に マークが表示されれば、これをタップして変更が可能です(本例では[家にいる時]という名称に変更)。

[3] 保存するには マークをタップします。

④ マスクモード

※ Bluetooth機能を搭載した Signia Xperience または AX 補聴器が必要です。
※ プログラム [標準] でのみ利用可能。
※ CROS/BiCROS システムを使用する場合、マスクモードは利用できません。

オフ

オン

オンにするとマスク越しの音が聞きやすい音質に変わります。
アイコンをタップするたびに機能が オフ => オン します。

⑤ マニュアル指向性

※ プログラム [標準] でのみ利用可能

マニュアル指向性を利用できるのは、**Signia AX・Xperience・Nx・primax・binax** シリーズの **7/5 クラス両耳装用** の場合です。
※ ツインマイク、e2e 機能必要。

一般的に特別な設定を行わない限り、補聴器の指向性マイクは自動的に動作して話相手の声が最も聞き取りやすいように集音しています。
本機能のマニュアル指向性はユーザー様が指向性をマニュアル(手動)で行えるようにするものです。画面をタップして聞き取りたい「方向」または「範囲」を指定してお使いいただけます。

※ [自動] はマニュアル指向性を解除し、指向性を自動モードに戻すためのボタンです。
マニュアル指向性使用後は、[自動] をタップして自動モードに戻しておくことをお勧めします。

指向性の「方向」指定

方向をタップ指定すると、その音がより大きく聞こえます

前

後

左(※)

右(※)

指向性の「範囲」指定

方向性のきこえ

自動

(例) 主に前方の180度ぐらいの範囲を聞きやすくする設定

(※) 7クラスはより上位の指向性機能「スピーチフォーカス360°」を搭載しているため、左右方向を選択した場合に左または右からの音声が入図のような印象で聞こえます。
5クラスの場合は左右からの音声はほぼ同じ大きさで聞こえます。

⑥ 電池残量チェック

補聴器の電池残量をだまかに知ることができます。

Bluetooth ペアリング

このように電池残量がパーセント表示されます。

左耳

右耳

その他の方法(音を利用)でペアリング
または、Bluetooth がオフ状態

次に [OK] をタップすると補聴器が「ピー」という音(ピー音)をお耳に届けます。
ピー音の回数が電池残量を表します。

ピー音回数	電池残量
3回	十分にあります
2回	半分程度
1回	かなり少ない

左右いずれかをタップします

シグニア アシスタント の使い方

シグニアアプリの中にある機能です。どう聞こえるか選ぶだけ。
ユーザー様の好みに合わせてAI(人工知能)が最適な音に調整します。

シグニアアシスタントの利用条件・利用開始手順：

- ① Bluetooth 機能を搭載した Signia Xperience または AX 補聴器が必要です。
※ CROS/BiCROS システムを使用する場合、シグニアアシスタントは利用できません。
 - ② 販売店でアシスタントの機能をオンに設定してもらう必要があります。
 - ③ シグニアアプリと補聴器を Bluetooth 機能を使ってペアリングを完了してください。
 - ④ 初めてお使いになる場合は利用規約が表示されます。同意する旨の ☒ を2か所に入れて[続ける]をタップします。
※ 同意いただけない場合はシグニアアシスタントを利用できません。
- ※ シグニアアシスタントによる調節のためにお使いの補聴器データをシバントスが収集・処理させていただきますが、データは完全に匿名のものとして扱われます。
- ※ シグニアアシスタントはインターネットオンラインかつ Bluetooth オン状態でのみご利用いただけます。機内モードではご利用いただけません。

ホーム画面が表示されます。これでシグニアアシスタントを利用することができます。

シグニアアプリを起動すると、画面右上にアシスタントの顔マークが表示されます。顔をタップしてください。

【ホーム画面】

【基本の操作】 例：「周囲の話し声が大き過ぎる」

※ プログラムは1番の [標準] にします。
※ [標準]

ここをタップしてスタートします。
※ シグニアアシスタントで調節・変更できるのはプログラム [標準] のみです。
複数の環境プログラムを設定されている場合、アシスタントはプログラム1番でお使いください。

アシスタントの質問にお答えください。
音量や音質、周囲の声の聞こえ方などについて「もう少しこうだったらいいな」という希望をお選びいただくだけで、補聴器の音が変わります。

この音が気に入れば保存します

さっきまでの音に戻したい場合

今のと同じ調節をもう一回やって欲しい場合

● 保存した音の設定は補聴器の電源をオフにしてもそのまま保たれます。

【設定メニュー】ホーム画面に戻りたい / 一番最初の状態に戻したい

[設定] をタップ

再帰すると現在の選択は失われ、初めから開始となります

アシスタントを利用中にホーム画面に戻ります

自分の調節をすべて破棄し、アシスタント調整前に音が戻ります

【シグニアアシスタントはこれにお使いください】

- 補聴器は会話の音が最も聞きやすくなるように補聴器販売店で調整を行っています。
- シグニアアシスタントでたくさんの変更を加えすぎると、かえって会話の音が聞きづらくなってしまう場合もあるため、アシスタント

による変更は少しずつ行うようにしましょう。

- シグニアアシスタントは補聴器の補助的な調節を行うものであり、その範囲は限られます。補聴器をお使いの上でお困りごとやご相談がありましたら、補聴器販売店までご相談ください。